

2026 年 7 月 21 日

活動レポート No.8

約 39,000 食分の夏休み食支援を物流でサポート



～埼玉フードパントリーネットワーク様へ、そうめん・めんつゆをお届けしました～

一般財団法人川野トモこども支援財団では、埼玉県内のひとり親家庭をはじめ、生活にお困りの子育て世帯を支援する団体と連携し、食支援や体験支援を通じて子どもたちの健やかな成長を応援しています。

夏休みは学校給食がなくなることで、家庭で用意しなければならない食事の回数が増え、子育て世帯にとって食費の負担が大きくなる時期です。

そこで 7 月 10 日、認定 NPO 法人埼玉フードパントリーネットワークが実施する夏休み食支援に向け、そうめん・めんつゆの物流支援を行いました。

約 39,000 食分の夏休み食支援

今回の支援では、メーカー2 社のご協力により、

- そうめん 13,000 袋 (300g・約 3 食分)
- めんつゆ 65,000 袋

を、それぞれ製造メーカーから JA ふかや武川プラザへ直送していただきました。

そうめんは 4 トントラック・パレット 5 枚、めんつゆは 10 トントラック・パレット 7 枚という大量輸送で搬入され、約 39,000 食分の夏休み食支援につながる食品が一括で届けられました。



県内 76 団体を通じて子育て世帯へ

認定 NPO 法人埼玉フードパントリーネットワークには、埼玉県内 **76 団体** が加盟しており、各団体には約 **50～100 世帯** が登録されています。

メーカーから届いた食品は、認定 NPO 法人埼玉フードパントリーネットワーク様が、JA ふかや武川プラザ様のご厚意により無償でお借りしている倉庫へ搬入しました。

その後、認定 NPO 法人埼玉フードパントリーネットワーク様が手配したトラックで県内 7 か所
の中間拠点へ配送され、各地域のフードパントリーを通じて、約 3,800~7,600 世帯の子育
て家庭へ届けられます。

「届ける仕組み」を支える物流支援

今回、川野トモこども支援財団が支援したのは、メーカーから JA ふかや武川プラザ様の倉庫
までの物流です。

大型トラックによって大量の食品を一括で搬入し、一時保管することで、その後の中間拠点へ
の配送を効率的に進めることができます。

一度に大量の食品を輸送できることは、輸送コストや作業負担の軽減につながるだけでなく、
支援団体がより多くの時間と力を、食品を必要とするご家庭へ届ける活動に充てられるという
大きなメリットがあります。

食品支援は、食品そのものだけでなく、必要な時期に、必要な場所へ、確実に届ける物流があ
って初めて成り立ちます。

メーカー様による直送、JA ふかや武川プラザ様による倉庫のご提供、認定 NPO 法人埼玉フ
ードパントリーネットワーク様による県内各地への配送など、多くの皆様のご協力があって、この
支援が実現しています。

地域の連携で支える夏休みの食支援

夏休みは、子どもたちにとって楽しい期間である一方、学校給食がなくなることで、家庭では
毎日の食事を準備する負担が増える時期でもあります。

調理が簡単で食べやすいそうめんは、暑い季節でも利用しやすく、多くのご家庭の食卓を支え
る食品です。

川野トモこども支援財団では、企業や支援団体、地域の皆様との連携を大切にしながら、食品
だけでなく「届ける仕組み」も支える支援を続けています。

これからも、必要な支援が必要なご家庭へ確実に届くよう、地域のネットワークを活かした活動
に取り組んでまいります。
